大規模災害発生時の災害医療訓練

災害医療訓練実施

平成23年　9月24日土曜日、大規模災害発生時の災害医療訓練を実施致しました。今回の災害訓練では当院も被害を受けるが、病院の機能は維持できている状態という設定の下、周辺住民の傷病者の来院を想定し、トリアージ訓練を実施致しました。

災害の状況
　発生時間　：　午後3時
　震　　度　：　大淀町：震度5強以上

患者役は迫真の演技で、「痛い～」「助けて～」と叫びます。
処置対応の職員も力が入ります。

トリアージ訓練の感想

- 訓練とは思えないほどの、迫真の演技で良かった
- 経験することの少ない救急医療（トリアージ）の必要性も解説付きで非常に分かりやすかった。
- トリアージ解説は、タイムリーに説明があり、分かりやすかった
- 当院でも遭遇するかもしれない疾患・患者設定であり、身近で理解しやすく貴重な体験ができた。
- 医師・看護師・記録係りそれぞれ担当者が、真剣に患者と向き合い、非常に勉強になった。

今後の課題について

多数の患者が一斉に来院された際に、迅速に対応が行えるのかなど今後の課題である。

災害医療訓練メイクについて
水泡を付けるのにはパックを使用、クリーム（日焼け止め）など塗っておくと、メイクを取るときにスムーズに取れるなど多数のご意見を頂戴しました。

退院前、合同カンファレンスについて

在院日数の短縮が求められる現在、入院中いくつもの問題を抱えながら退院して行く患者さまが多くなっています。当院では、退院して頂く患者さまや、ご家族さまが退院後の生活に困らないよう、且つ安心・安全に退院出来るように他職種や地域機関と合同カンファレンスを開催しています。

カンファレンスの内容

①退院後の生活の目標の共有化

②サービスの内容・回数・方法・費用などの検討

③役割分担とサービス提供時の留意事項について

④残された課題と今後の予定など

患者・ご家族さまの主体的な参加を前提に、　他職種・地域関連施設・福祉サービス事業所と常に連携を取り合いながら退院支援を行っています。

※他職種とは・・・主治医、担当看護師、理学療法士、言語聴覚士、栄養士、薬剤師、相談員、退院調整看護師、担当ケアマネ、訪問ヘルパー、福祉用具取扱業者、市町村の福祉担当者など

機能評価プロジェクト委員会の取り組み

当委員会は、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動（機能）が実施でき、実施できていないところには改善を促し、医療の質の向上に努め、改善を継続し続ける文化を定着させることにより、患者様に安心・安全・信頼と納得の得られるより良い医療を受けて頂くための委員会である。

その指標として財団法人日本医療機能評価機構の定める病院機能評価Ｖｅｒ．６．０の平成２４年６月取得を目標としている。

ほっこり優しい　さつまいもを使ったレシピ

秋の実りがおいしい季節ですが、さつまいもはその代表といっても良いのではないでしょうか。
いろんな料理に使え、老若男女みんなから愛され続けている栄養たっぷりのさつまいもを大いに活用しておいしく健康を手に入れましょう。

さつまいもの健康効果

さつまいもはイモ類の中でビタミンCの含有量が最も豊富で加熱しても壊れにくいのが特徴なので、風邪の予防や美容に役立ちます。
また、お腹の調子を整える食物繊維や、塩分の取りすぎをコントロールするカリウムも豊富です。

左2つ:さつまいもコロッケ　右:マンゴー

さつまいもコロッケ　難易度　★★☆

材料(6個分)

さつまいも	中1本	小麦粉	適量
塩	ひとつまみ	溶き卵	適量
バター	15g	黒ごま	適量
人参	1/2本	パン粉	ゴマと同量

〜作り方〜

①皮をむき切った芋を炊飯器に入れ、水大さじ1を入れて普通に炊飯。手軽に甘く仕上がります。
②熱いうちにマッシュして、バターと塩を加える。ぽろぽろとまとまりがないなら、牛乳少量ずつ加えてまとめやすい硬さにする。
③好きな形に成形して、小麦粉、溶き卵の順につける。ゴマとパン粉を混ぜ合わせて、つけて加熱した油に入れて揚げる。

透析室の紹介

人工透析とは何をしているのかご存知ない方も多いのではないでしょうか。
人工透析とは、腎臓の機能を人工的に代替するという、医療行為のひとつです。

腎不全に陥った患者さまが尿毒症になるのを防止するには、外科的な手段で血液の【老廃物除去】【電解質維持】【水分量維持】を行わなければいけません。
この治療を透析と呼び、人工腎、血液浄化と呼ばれることもあります。

しかし、日本国内では人工透析と言われている療法は、該当する用語としては血液透析または、人工腎臓が正しいのですが、国内的には人工透析が一般的な呼称となっています。

透析室では、月2回の血液検査や月1回の胸部レントゲン検査による心臓の大きさのチェック、透析効率等々、患者さまの変化に迅速に対応しています。
また、透析機器のメンテナンスや消耗部品の交換も行っており、安心、安全で、心の通うぬくもりのある良質な医療を提供できるよう、日々努めております。

台風12号による五條市災害に対する義援金の件

平成23年9月の台風12号により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、犠牲になられた方々と、ご遺族の皆様には深くお悔やみ申し上げます。

南和病院職員一同が義援金を募らせていただき、金100，000円を平成23年9月28日に五條市へ贈らせていただきました。

1日も早い復旧復興、1人でも多くの方々が救われることをお祈り申し上げます。

「ありがとうございます」投稿箱の設置について

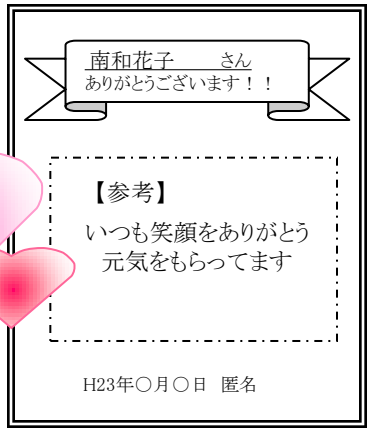
南和病院では、「ありがとうございます」投稿箱を設置いたしました。

「ありがとうございます」投稿箱は、右記の専用用紙に
〝○○さんありがとうございます！！〟と、日頃の感謝を記入し、
投稿箱へ投稿します。

投稿された用紙は、ありがとう投稿箱管理担当より、
感謝をされている方へ責任を持ってお届け致します。

どんな小さなことでも感謝し合えることはとても良いものです。
小さなことでも、日頃の感謝の気持ちを改めて文書にしてみるのも
良いのではないでしょうか。

「ありがとうございます」のその一言で、感謝される人も、された人も
いつもと違った1日が迎えられるかもしれません。



デイサービスセンター　写真館

↓大根のまびき

←白菜の苗を植えました

敬老の日のお昼ご飯　　献立
ちらし寿司・さわらの煮付け←添えは南京とオクラ・
菜の花とにんじんのおひたし・水羊羹・
おすまし(ゆば・しめじ・みつば)

↓3時のおやつ

↑ホテイアオイ畑を見学

ホスピタル川柳

風邪ひいて　懐かしかな　水枕　　冷えピタ
曼珠沙華　みどりの中の　紅一点　　クスリはリスク
寝坊して　素っぴん隠しの　マスクする　　楽しんご

☆職員のみなさまへ☆
日常病院等の何気ない出来事をユーモアと風刺のセンスで表現した作品を募集します。ご応募の作品は
事務局で選定、なんわ通信に掲載させて頂きます。年に一度掲載作品の中から優秀作品を選出させて頂き表彰させて頂く予定です。

基本理念

1.患者様の人格を尊重し、心の通うぬくもりのある医療を目指します。
1.医療人として、常に良質の医療を提供できるよう自己研鑽に努めます。
1.患者様が安心して治療に専念できる医療環境を提供します。

基本方針

1.「地域に貢献する医療の推進」
1.「安全医療のための危機管理体制の確立」
1.「長期療養を目的とした医療の提供」
1.「自己研鑽と人材育成」
1.「働きやすくて働きがいのある職場づくり」
1.「健全経営による病院運営の維持」

住所　〒638-0833　奈良県吉野郡大淀町大字福神1-181
医療法人弘仁会　南和病院
電話番号 0747－54－5800　FAX番号 0747－54－5700
2011年秋号　平成23年10月20日発行　編集者:なんわ通信編集委員会

※　なんわ通信は個人情報保護法に基づき、個人情報の取り扱いに当たっては、個人情報の「保護」と「活用」のバランスを重視致します。